令和８年９月市長定例記者会見

日時：令和８年９月 18 日（金）　午前９時３０分
場所：掛川市役所５階　庁議室

１　開　　会

２　トピックス

(1) グミの世界展　展覧会を終えて　【文化・スポーツ振興課、マーケティング課】

(2) 10 月は「デジタル月間」～もっと便利に　もっとスマートに～

・ＡＩアバター窓口　実証実験　【企画政策課】　資料１－１

・市役所の窓口時間の短縮　【企画政策課】　資料１－２

・掛川でじたる女子プロジェクト　【企画政策課】　資料１－３

・広報かけがわ「デジタル版」実証実験　【マーケティング課】　資料１－４

・デジタルに不安がある方向けのサポート体制　【ＤＸ推進課】　資料１－５

(3) オリジナルカプセルトイ「かけ☆ぽん」誕生　【産業観光課、マーケティング課】　資料１－６

３　情報提供

(1) 掛川城「手話言語の国際デー」で青色に輝く　【福祉課】　資料２－１
～掛川市手話言語の推進に関する条例を啓発します～
と　き：９月 18 日（金）～23 日（水）
各日、日の入り～午後９時を予定

(2) ＡＩオンデマンド交通（CHAI のり号）の実装と実証実験　【都市政策課】　資料２－２
～テクノロジー（AI）を駆使した新たな公共交通体系の検証～
【出発式】
と　き：10 月１日（木）
午前８時～８時 30 分
ところ：北池公園内バスロータリー（御所原 17-1　生涯学習センター内）

(3) ALSOK 杯第 76 期王将戦掛川対局「勝負めし」「おやつ」募集　【文化・スポーツ振興課】　資料２－３
募集期間：10 月１日（木）～30 日（金）
応募条件：添付の「勝負めし」「おやつ募集要項」をご確認ください。

（裏面に続きます）

４　議会日程

８月定例会　９月２９日（火）　午前９時３０分～　本会議場

５　質疑応答　（進行　：　幹事社　ＳＢＳ・朝日新聞）

６　閉　　会

１０月市長定例記者会見　１０月８日（木）午前９時３０分～　庁議室

Press Release

提供日　2026 年９月 18 日
解禁日　2026 年９月 18 日
担当課　企画政策課

掛川市記者会見　資料１－１、１－２、１－３

10 月は「デジタル月間」
～もっと便利に、もっとスマートに～

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

①【ＡＩアバター窓口構築事業】　資料１－１

【目的・概要】

４月市長定例記者会見で紹介した、AI アバターによる国保年金課実証実験を 10 月５日（月）から開始します。（令和９年３月 31 日まで実証を予定）

市のホームページ上に国保年金課の業務を学習した AI アバターを設置し、オンライン申請や窓口手続きの案内を行います。

早稲田大学との連携によって実施した第１弾の実証実験結果を活かして市民に安心して使ってもらえる AI アバターを構築します。

【アピールポイント】

・市民課で行なった第１弾の実証実験で得た知見を活かしていく（主に以下の３つ）
　相槌やうなずき等の所作で安心感を与える設計
　手続きを AI アバターで完了させられる可能性が高い構築
　AI でできること、職員が対応するところを区別する
・第２弾では回答に対する評価結果を学習に反映し、継続的に回答精度を高めていく
・24 時間 365 日触れて、窓口開庁時間は AI が解決できない場合は職員に繋ぐことも可能
・AI アバターの適性を見極め、活用効果が認められる窓口への展開を検討する

１　と　　き　　令和８年 10 月５日(月)　～
２　と　こ　ろ　　掛川市ホームページ
３　主　　催　　掛川市
４　資料の添付　　有 ・ 無

②【掛川市役所の窓口時間短縮について】　資料１－２

【目的・概要】

市では、11 月から来年７月まで、試行的に窓口時間を短縮し、職員が開庁準備や事務処理に集中できる時間を確保することで、働き方改革や手続きの効率化を進めてまいります。

あわせて、木曜夜間窓口は継続して実施し、対象部署を一部拡充します。オンライン申請支援など、皆様の利便性に配慮した対応も進めてまいります。

【アピールポイント】

・【窓口時間】
変更前：午前８時 30 分～午後５時 15 分
変更後：午前９時 00 分～午後４時 30 分
※電話対応時間は今までと変わりません（午前８時 30 分から午後５時 15 分）
【対象施設】
・掛川市役所本庁舎
・大東支所（大東市民交流センター、教育センター、すまいるテラスを除く）
・大須賀支所（大須賀市民交流センターを除く）
・掛川市役所南館（掛川市教育委員会）
・掛川市浄化センター
・徳育保健センター

③【掛川でじたる女子プロジェクト】　資料１－３

【目的・概要】

掛川市では、女性の結婚や出産、子育て、介護などによるキャリアの中断や、非正規雇用による所得格差の解消を目的とし、自分らしい働き方を実現したい女性を対象に、デジタルスキルの習得から就労までを一体的に支援する「掛川でじたる女子プロジェクト」を実施します。

本事業は、市内在住の成人女性を対象に、ｅラーニングを中心とした約４か月間の研修に加え、集合研修、伴走支援、就労支援を組み合わせ、デジタル人材としての活躍を後押しするものです。

【アピールポイント】

・10 名の募集に対し、44 名（4.4 倍）の応募
・約 4 か月、合計約 190 時間の学習を通じて、実務につながるデジタルスキルが身に付く
・Microsoft Office（Excel／PowerPoint）、AI 活用・アプリ開発、基幹業務システム（SAP）など、就労に直結する内容を学ぶ
・オンラインの伴走支援、受講生同士の交流機会により、未経験者でも安心して学べる
・カウンセラーとのキャリア面談や企業とのマッチング支援を通じ、学びを就労につなげる

●事業スケジュール
令和８年７月～８月：受講者応募（終了）
令和８年９月：受講者選定・決定
令和８年 10 月～令和９年２月：受講者研修
令和９年２月：受講者と市内企業との交流会
令和９年２月～３月：キャリア面談および企業マッチング

■本件に関する担当者
企画政策課デジタル戦略係　藤澤・浅井・土屋（電話 0537-21-1127）

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

Press Release

掛川市記者会見　資料１－４

提供日　2026 年 9 月 18 日
解禁日　なし
担当課　マーケティング課

「広報かけがわ デジタル版」実証実験
～１月号と３月号は紙の個別配布をしません～

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

令和９年１月号・３月号の「広報かけがわ」は、毎月はじめに発行している紙の広報紙の各世帯への個別配布は行わず、デジタル版のみを運用する実証実験を行います。

この実証実験により、広報紙の利便性の向上、配布の地区負担軽減、経費の適正化などについて検証し、よりよい広報紙づくりを進めることを目的とします。

≪広報かけがわデジタル版の特長≫

①記事検索機能　…キーワード入力で読みたい記事を検索
②多言語読み上げ機能　…これまでの 10 か国語から 20 か国語へ拡充
③文字サイズ変換機能　…文字を拡大して読むことが可能

≪実証実験に向けた取り組み≫

●広報紙利用に関するアンケート調査の実施
６月から、ＷＥＢと紙（市内３図書館）で、アンケートを実施中。
※デシタル版にしたときの利用予定は、「紙版」「デジタル版」「併用」と回答した方が、それぞれ約３割ずつという結果（デジタル版公開前の事前調査）

●「広報かけがわ」特集ページで５か月間の周知
広報かけがわ８月号～12 月号の紙面において、使い方や利便性などを周知。

●「広報かけがわデジタル版」を９月号から一般公開
デジタル版の利用方法や利便性について、実証実験前に先行して公開し、早期から体験してもらう期間とする。

●公共施設にタブレットを設置
９月から、本庁・大東・大須賀支所、大東図書館にタブレットを設置し、「広報かけがわデジタル版」を試すことができる環境を整備する予定

●スマホ講座や相談会の開催
二次元コードの読み方などの基本操作から、操作をフォローする機会を拡充。

●１月号と３月号は、市内 113 か所に紙版（デジタル版を印刷）、約 1,300 部を配架予定
（現在の配架 31 か所を見直し、まち協 32 か所と郵便局 15 か所等設置場所を追加）

【アピールポイント】

・広報かけがわデジタル版は、これまでの PDF 版とは異なり、記事検索、20 言語の翻訳・音声読み上げ、文字サイズ変更など便利な機能を利用できます。
・実証実験を行う１月と３月については、印刷費、梱包作業費、郵送料などの費用がなくなり、紙版発行月と比較して、半分以下の経費削減を見込んでいます。
（通常月の発行経費　約 220 万円　→デジタル版のみの月　約 80 万円）

■本件に関する担当者
マーケティング課広報係　井口、鈴木（電話 0537-21-1123）

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

Press Release

掛川市記者会見　資料１－５

提供日　2026 年 9 月 18 日
解禁日　なし
担当課　DX 推進課

デジタルに不安がある方向けのサポート体制

【目的・概要】

「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」を目標に、初心者向けスマートフォンの基本的な操作支援を行います。

この支援を行うことで、市民のデジタル化のサポートし、掛川市としてより円滑なデジタル化を推進することを目的とします。

≪やさしいスマートフォン講座≫

１　と　　き　①10月19日（月）10:00～正午
②10月19日（月）13:30～15:30
③10月26日（月）10:00～正午
④10月27日（火）14:00～16:00
⑤10月30日（金）14:00～16:00

２　と　こ　ろ　①②市役所４階会議室１－Ａ
③市役所４階会議室６
④大須賀支所南館２階会議室
⑤大東支所３階会議室

３　主催・共催　主催：掛川市　共催：ソフトバンク株式会社

４　内　　容　「スマホアドバイザー」からスマートフォンの電源の入れ方やカメラ、LINE の使い方等を学べます。
講座用スマートフォン（Android）用意有。スマートフォンをこれから持ちたい方でもご参加いただけます。

５　駐　車　所　有　・各施設 駐車場

≪スマートフォン相談窓口≫

１　と　　き　10月２日（金）～令和９年３月26日（金）
①　第１金曜日
②　第２・４金曜日
③　第３金曜日
9:30～正午

２　と　こ　ろ　①大須賀支所１階ロビー
②市役所１階ロビー
③大東支所１階ロビー
※会場は、10月以降の相談件数の状況を勘案して変更する場合があります。会場を変更する場合は、事前に広報等でお知らせいたします。

３　主催・共催　主催：掛川市

４　内　　容　スマートフォンを利用した QR コードの読み込みやオンライン申請等について、基本的な操作方法を学べます。簡易的な相談も受けつけます。
申し込み不要。スマートフォン持参。

５　駐　車　所　　有　・各施設 駐車場

【アピールポイント】

・やさしいスマートフォン講座は、初心者向けの誰でも気軽に受講できる講座です。これからスマートフォンを持ちたいという方でも楽しく学ぶことができます。
・スマートフォン相談窓口は、主に①QR コードの読み込み　②デジタル広報の閲覧　③オンライン申請の仕方を学ぶことができます。

■本件に関する担当者
DX 推進課デジタル推進係　平岩・河井（電話 0537-21-1341）

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

Press Release

掛川市記者会見　資料１－６

提供日　2026 年 9 月 18 日
解禁日　なし
担当課　産業観光課
　　マーケティング課

～掛川三城地形やきんじろうが手のひらに～
官民共創によるご当地カプセルトイ「かけ☆ぽん」誕生！

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】官民共創で、掛川市の魅力を発信

本事業は、SDGs プラットフォームで共創を進める「まちなか周遊プロジェクト」のシティプロモーション事業の一環として、民間事業者の３Ｄ技術で開発製作したカプセルトイを、市内の主要施設に設置し、市の魅力をＰＲしていくことを目的とする。

【アピールポイント】

・掛川三城地形やきんじろうなど、掛川市の魅力をマニアックな視点から切り取り、カプセルトイという誰でも楽しめるツールでシティプロモーションを進めます。
・歴史や地理など学術的な観点から専門家が検証を行った再現性の高い製品です。
・今後も、掛川市をＰＲするさまざまな新製品を開発・展開していく予定です。

1　設置日　令和８年９月 18 日(金)から
　・場所　掛川城御殿、掛川駅内これっしか処、掛川市役所１階の市内３か所
　※機械は移動が可能なため､今後はイベントなどにも出張出展する予定です。
　●９月 18 日(金)11 時～、市役所１階で、久保田市長ときんじろうが「かけぽん」の紹介とデモンストレーションを行います。

2　主　催　開発製造・販売事業者：オフィスやぎ　※別紙紹介
　協力：掛川市産業観光課、マーケティング課

3　製　品　上下２台の機械を１セットとして設置、１回 300 円
　①「掛川城主家紋コレクション＆ベビー茶のみやきんじろう（ホワイト）」
　掛川城に関わりのある戦国武将、今川、徳川、石川、山内、太田の全５種類の家紋シリーズ。ベビーきんじろうは完全オリジナルモデル。
　②「掛川戦国城跡地形コレクション」
　掛川城、高天神城、小笠山砦、横須賀城、シークレットの全５種。三次元計測データから地形を再現した掛川の戦国遺産シリーズ。

4　その他　売上金の一部は、掛川市の教育・文化のために寄附されます。

5　資料の添付　有 ・ 無　（資料名）カプセルトイチラシ２種

■本件に関する担当者
産業観光課観光振興係　戸塚・川西（電話 0537-21-1125）
マーケティング課マーケティング係　鈴木・湯澤（電話 0537-21-1123）

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

【共創事業者】　企画・開発・製造・販売

オフィスやぎ（建設業における計測・計画の立体技術を主力とする個人事業所）

・開発者：３Ｄプランナー　八木一仁 氏

・電　話：0537-33-9027

〈これまでの取り組み＞

●令和６年度・令和７年度

・掛川市産業観光課から、マインクラフトを推進する事業を受託し、大学生などといっしょに、高天神城と横須賀城のマインクラフトを製作・公開。

・小学生向けの講座や高天神城まつり等のイベントに出展し、マインクラフト体験会を多数実施し、デジタル技術を活用して子どもたちが楽しみながら地域の歴史や文化を学ぶ場を提供。

●令和８年度

・「掛川市市民チャレンジ公募事業」において、マインクラフトを通した子どもたちの地域の歴史・文化への関心向上と、世代間交流・こどもの居場所づくり事業として採択。（採択団体名は、シーイーオー合同会社）
８月 19 日には、南部のこども食堂でマインクラフト体験会を実施。

・また、今年度は「静岡県商工会の小規模企業経営力向上事業補助金」の採択も受け、本事業の立ち上げ資金として活用。

〈共創に至った背景＞

オフィスやぎは、これまで、三次元地形データから変換されたマインクラフトを活用して、子どもたちが地域の歴史や文化を楽しく学べる取り組みを進めてきました。

今回のカプセルトイは、子どもたちが実際に手に取って触れて楽しめる質の高い物を作りたいという思いから企画されたものです。

一方、掛川市が掲げる、掛川市の地域資源の魅力をより多くの人に広く発信したい、という思いとも重なり、今回の官民共創事業の実現に至りました。

地元企業ならではの手作りの強みとフットワークの軽さを生かし、「かけ☆ぽん」を通じて、掛川市の歴史や文化など地域の魅力を、子どもから大人まで、より多くの方に届けていきます。

〈今後の展開〉

今後は、市内３施設に限らず、市内外のイベントなどへの出張出展を行い、より多くの方に「かけぽん」を楽しんでいただける機会を創出します。

そして、カプセルトイをきっかけに、掛川城、高天神城、横須賀城、小笠山砦などの歴史資源を実際に訪れる方が増え、掛川市の観光・産業が活性化につながることを目指します。

これからも、市と企業が共創して、楽しくユニークな製品企画・開発・広報を進め、掛川市の魅力の発信を進めていきます。

戦国の誇りを、手のひらに。

立体的な家紋が出てくるかけ☆ぽん！

家紋を立体レリーフで再現！





もれなく「ベビー茶のみやきんじろう」が付いてくる！！

掛川城主家紋コレクション

掛川城にかかわる

戦国武将の家紋シリーズ

全5種類

1



丸に二つ引き両（まるにふたつひきりょう）

今川氏真（いまがわうじざね）

2



三つ葉葵（みつばあおい）

徳川家康（とくがわいえやす）

3



丸に石川竜胆（まるにいしかわりんどう）

石川家成（いしかわいえなり）

4



丸に三つ柏（まるにみつかしわ）

山内一豊（やまうちかつとよ）

5



太田桔梗（おおたききょう）

太田氏（おおた）

戦国武将の象徴、家紋。

その一つ一つに、歴史と物語が刻まれている。

各城主や有力武将の家紋を、
資料をもとに精巧な立体レリーフで再現。
小さな円の中に、戦国のロマンが広がります。

資料をもとに忠実に再現

歴史資料をもとに細部までこだわって制作しています。

手のひらサイズの立体レリーフ

コンパクトながら存在感のある仕上がり。飾っても楽しめます。

集めて広がる戦国の世界

家紋を通して、武将や城の歴史をもっと深く学べます。

1回 300円（税込）

〇掛川市役所１階　〇掛川城御殿
〇掛川駅これっしか処



販売・管理：オフィスやぎ　お問い合わせ：0537-33-9027

協力：掛川市産業観光課・マーケティング課

リアルな地形が出てくるかけ☆ぽん！

実際の地形データから制作！

掛川戦国城跡 地形コレクション

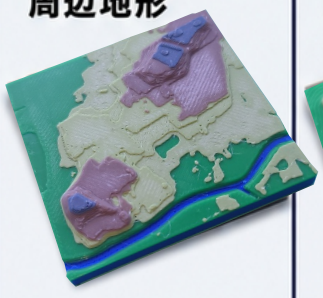


3次元計測データから再現

地形モデルから再現した
掛川の戦国遺産 シリーズ

全4種＋シークレット1種

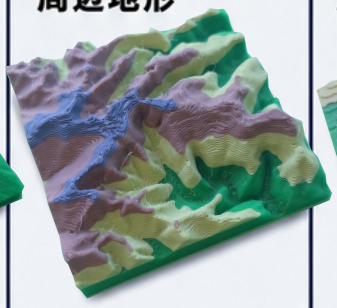
No.1 掛川城 周辺地形



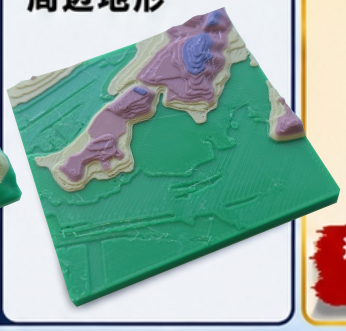
No.2 高天神城 周辺地形



No.3 小笠山砦 周辺地形



No.4 横須賀城 周辺地形



★シークレット★

?

通常の地形モデルとは異なる特別仕様！

本物の地形
3次元計測データをそのままモデル化！

集めて学ぶ
掛川の歴史をコレクション！

城の地形を体感
戦国時代の縮小された地形を手のひらサイズで再現！

1回 300円（税込）

- 掛川市役所１階
- 掛川城御殿
- 掛川駅これっしか処



3D計測 × 地形モデル × 地域文化財

販売・管理：オフィスやぎ　お問い合わせ：0537-33-9027

協力：掛川市産業観光課・マーケティング課

Press Release

提供日　2026 年９月 18 日
解禁日　なし
担当課　福祉課

掛川市記者会見　資料２－１

掛川城「手話言語の国際デー」で青色に輝く
～掛川市手話言語の推進に関する条例を啓発します～

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・珍しい

【目的・概要】

９月 23 日は「手話言語の国際デー」であり、手話施策推進法で定めた「手話の日」です。

各国の手話言語を尊重しあい、きこえる人ときこえない・きこえにくい人がともに暮らせて、人権と平等が守られた共生社会を求め、毎年９月 23 日に、世界・全国各地の名所や施設が同時に青色にライトアップされます。

掛川市でも、手話言語の国際デーに賛同し、「掛川市手話言語の推進に関する条例」の啓発をするため、掛川城を１週間、青色にライトアップします。

掛川市手話言語の推進に関する条例は、平成 29 年４月に施行され、「手話への理解の促進及び手話の普及は、手話が言語であることを認識し、かつろう者が手話により意思疎通を図る権利を有することを前提とした上で、すべての市民が相互に人格と個性を尊重すること」を基本理念としています。

【アピールポイント】

・９月 23 日に、世界中の名所・施設がブルーライトアップされる。
・掛川城のブルーライトアップをきっかけに、手話言語や「掛川市手話言語の推進に関する条例」について市民が再注目することで、ろう者や手話言語について理解が深まり、だれもが自分らしく暮らし 進化しつづける未来共創都市掛川市の第一歩となる。
・手話言語の国際デーに合わせて掛川城をブルーライトアップすることなどについての手話動画（かけがわ手話動画）を掛川市公式 YouTube チャンネル（KakegawaDougaChannel）内で配信する。
・掛川市手話言語の推進に関する条例と手話言語の国際デーの啓発を目的に、９月 19 日に実施されるかけがわけっトラ市に福祉課としてブースを出店し、掛川市手話言語の推進に関する条例推進委員と協力して簡単な手話教室を実施する。

１　と　　き　　ブルーライトアップ期間：令和８年９月 18 日（金）～23 日（水）
日の入り～午後９時を予定
手話言語国際デー：令和８年９月 23 日（水）

２　と　こ　ろ　　掛川けっトラ市：令和８年９月 19 日(土)　午前９時から午後０時
ブルーライトアップ：掛川城公園（掛川市掛川 1138-24）
かけがわけっトラ市での手話教室：掛川駅北口通り

３　資料の添付　　有 ・ 無　（掛川市手話言語の推進に関する条例の啓発チラシ、
チャレンジプロジェクト 2026 に関するチラシ）

■本件に関する担当者
福祉課福祉政策係　森下・山本（電話 0537-21-1215）



掛川市手話奉仕員養成講座

聴覚障がい者の置かれている状況や生活を理解し、手話の基礎知識や聴覚障がい者との日常会話を行うのに必要な手話を習得するための講座です。

開催時期 毎年4月～3月
実技 40 回 講義 6 回

会場 市役所４階会議室など

対象 市内在住・在勤・在学の高校生以上の方

費用 テキスト代（自己負担）



問い合わせ

掛川市役所福祉課

TEL 0537-21-1215

FAX 0537-21-2100

掛川市内の手話サークル

手話サークル太陽の会

初心者でも、手話を学びながらろう者と交流できるサークルです。活動日や活動場所は下記の連絡先までお問い合わせください。



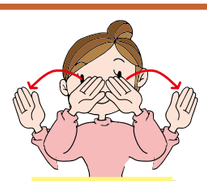
問い合わせ

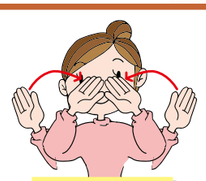
掛川市社会福祉協議会ボランティアセンター

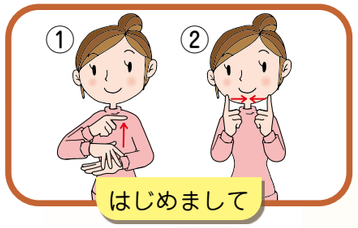
TEL 0537-22-1294

FAX 0537-23-3319


おはよう


こんにちは


こんばんは



はじめまして



よろしくお願いします


ありがとう


ともだち


おつかれさまです


元気？

問い合わせ

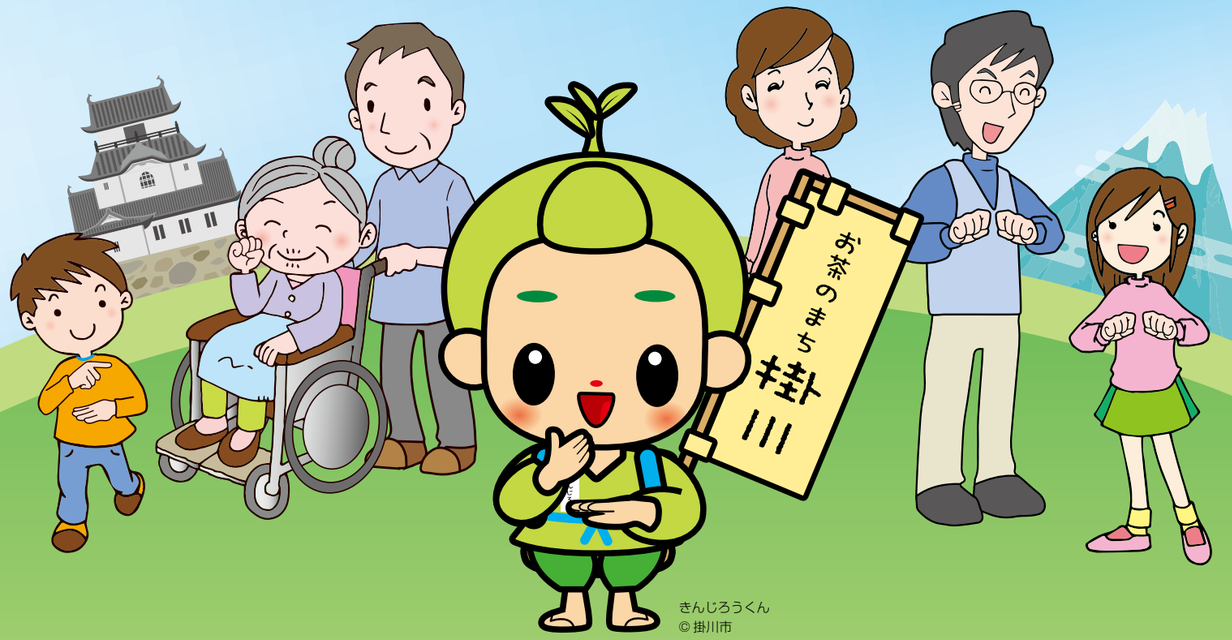
掛川市役所 福祉課

〒436-8650 掛川市長谷一丁目１番地の１

TEL 0537-21-1215 FAX 0537-21-2100

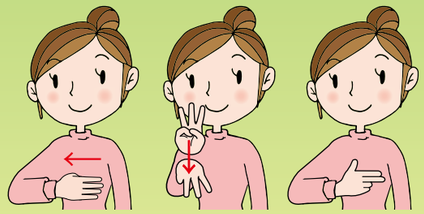
mail：fukusi@city.kakegawa.shizuoka.jp

掛川市手話言語の推進に関する条例



きんじろうくん
© 掛川市

平成29年４月に掛川市手話言語の推進に関する条例を施行しました。行政をはじめ、市民や事業者に手話への理解促進と手話の普及、またろう者らが住みやすい環境づくりなどへの責務・役割を明らかにし、手話を必要とする方がいつでも自由に使うことができる社会づくりを目指していきます。


掛　川　市

掛川市ホームページ「かけがわ手話動画」で手話を学ぼう！

ろう者とは？

手話を言語として日常生活または社会生活を営む人のことを言います。

ろう者は、物事を考え、意思疎通を図り、お互いの気持ちを理解し合うために、また知識を蓄え、文化を創造するために必要な言語として手話を大切に育み、受け継いできました。

しかし、これまで手話を言語として使用することができる環境が十分に整えられてこなかったことなどから、ろう者は、必要な情報を得ることや周囲との意思疎通を図ることに困難を強いられ、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。

手話って何？

手話は手指や体の動きと表情を使って視覚的に表現する言語であり、音声言語である日本語とは異なり独自の語彙や文法体系を持つ言語です。音や声を聞くことが出来ないろう者が自分の思いを伝え、お互いの気持ちを理解し合う最も自然で自由に会話できる言葉として大切にされてきました。

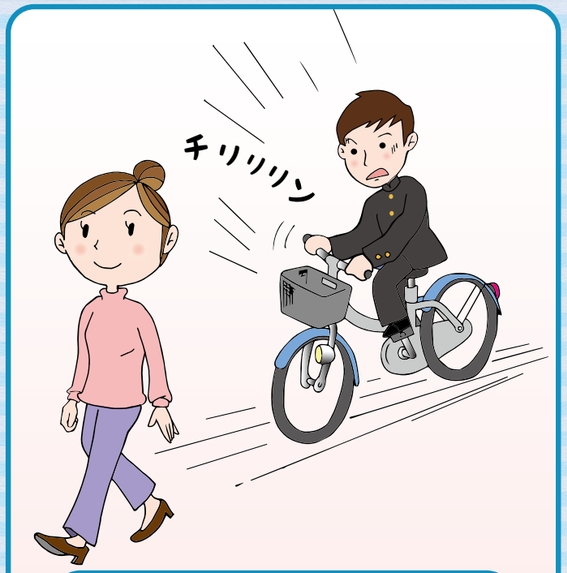
聞こえないということを知ろう。

耳が聞こえる人は、生まれた時から音や音声を自然と聞きながら育ってきますが、聞こえない人はそのような音が聞こえないので自然に日本語を身につけることができません。手話を第一言語としているろう者の中には、日本語が上手く話せなかったり日本語で書かれた単語や文章の内容があまり理解できない人もいます。

また耳が聞こえないことが見た目では分からないため、車のクラクションに気づかなかったり、話しかけられても気づくことができず周りから誤解されることがあります。



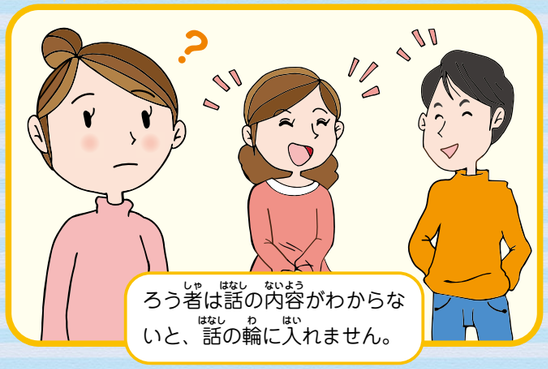
ろう者は駅のアナウンスも聞こえないので、なぜ電車がこないのかわかりません。



ろう者はうしろから車や自転車が来てもわかりません。

希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川市をめざして

手話は、ろう者にとって大切な言語です。毎日の暮らしの中でもろう者はとても不安で孤独な思いをしています。ろう者や手話が正しく理解され、いつでもどこでも、誰とでも自由に手話で会話ができる掛川市を目指しましょう。



ろう者は話の内容がわからないと、話の輪に入れません。



ろう者はあいさつ程度でも、手話で表してもらうとコミュニケーションがとりやすくなります。

掛川市手話言語の推進に関する条例の概要

基本理念

手話への理解の促進及び手話の普及は、手話が言語であることを認識し、かつ、ろう者が手話により意思疎通を図る権利を有することを前提とした上で、全ての市民が相互に人格と個性を尊重することを基本として行わなければなりません。

市の責務

市は、本条例の基本理念にのっとり、手話への理解の促進及び手話の普及のための施策を総合的かつ計画的に推進する責務を有します。

市民の役割

市民・市内の地域自治組織・各種団体は、基本理念にのっとり、手話への理解を深めるとともに、手話への理解の促進及び手話の普及のための市の施策に協力するよう努めるものとします。

ろう者は、基本理念にのっとり、手話への理解の促進及び手話の普及のための手話通訳者の育成、その他の市の施策に協力するとともに、手話への理解の促進及び手話の普及に努めるものとします。

事業者の役割

事業者は、基本理念にのっとり、手話への理解の促進及び手話の普及のための市の施策に協力するとともに、ろう者が利用しやすいサービスを提供するよう努めるものとします。

また、ろう者が働きやすい職場環境を整備するよう努めるものとします。

手話言語をブルーライトで輝かせよう！
市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2026

【趣旨】

毎年９月23日に行われる「手話言語の国際デー」が2017年12月19日に国連総会で決議されてから、今年で９年目になります。決議文では「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進する」とされ、毎年テーマが決められています。2026年は「ろう者人権宣言（原題：Declaring Deaf People's Human Rights）」です。



手話言語の国際デー
ロゴマーク

世界ろう連盟（以下、「WFD」という）（WFD：World Federation of the Deaf）は、2018年から９月23日の手話言語に関するイベントを開催してきました。このイベントに加え、2022年からは国連や世界ろう連盟のロゴの色でもあり、「世界平和」を表す青色（原則として#007EC4）でのライトアップを世界各地に呼びかけました。このブルーライトアップやイベントは、市民・地域・社会がSNSでつながり、各国の手話言語を尊重しあい、世界中のきこえない・きこえにくい人ときこえる人がひとつになる瞬間です。

2025年は、47都道府県448市区町村862か所でブルーライトアップや関連イベントを実施しました。全日本ろうあ連盟（以下、「連盟」という）では、今年も「手話言語をブルーライトで輝かせよう」市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2026を行います。

2006年、国連で採択された障害者権利条約にて「言語に手話が含まれる」ことが明記されたのをきっかけに、連盟は2010年から手話言語法制定推進運動を続け、2025年６月に「手話施策推進法」が公布、施行されました。生活のあらゆる場面で手話言語によるコミュニケーションや情報提供が保障されることは、誰もが安心して暮らすことができる「共生社会」のための一歩になります。

全国の自治体や民間企業・団体等の皆さま、ぜひこのプロジェクトに賛同いただき、「手話は言語である」ことの認知拡大活動にご協力ください。

【チャレンジプロジェクトの推進について】

連盟は、きこえる人ときこえない・きこえにくい人がともに暮らし、人権と平等が守られた共生社会を求め、全国各地の名所や施設を同時にライトアップすることで、大きなインパクトを社会に与え、「手話は言語である」という認知を広めていたきたいと考えています。

連盟の加盟団体（全国47協会）のほかにも、関係団体である「手話を広める知事の会（全都道府県知事が入会）」、「全国手話言語市区長会（661市区長、18町村長が入会）」からも、昨年に続き積極的なご協力をいただいています。

今年も連盟のホームページにプロジェクト公式ページを設置し、賛同いただける自治体や民間等からのプロジェクト参加を順次公開していきます。

【ライトアップについて】

ライトアップの日時や基準等は以下の通りとします。

●日　　時：2026年９月23日（水・祝）日没から約15分後
※終了時刻はその施設等の規定による

●ライトの色：青色（原則として#007EC4、もしくはこの色に近いものとする）

●点 灯 間 隔：原則として常時点灯とする

【賛同を示す周知方法について】

賛同いただき、ライトアップをされた場合、SNS等での周知にご協力ください。

●別途案内いたします申請フォームにて、ライトアップを行う施設等の情報を2026年７月31日（金）までにお寄せください。いただいた情報はプロジェクト公式ページに掲載します。

●ライトアップの写真や動画は、2026年９月以降に案内を予定している「入力フォーム」にてぜひ国際委員会までご提供ください。なお、ご提供いただいた写真や動画は、プロジェクト公式ページや連盟の広報媒体、書籍等に掲載することがあります。

●SNSへアップいただく際には、ハッシュタグとタグ付けをお願いいたします。
ハッシュタグ：「#IDSL」「#BlueLight」「#手話言語に光を」





【問い合わせ先】
一般財団法人全日本ろうあ連盟　国際委員会
E-mail：jfd-km@jfd.or.jp
TEL：03-6302-1430／FAX03-6302-1449

Press Release

提供日　2026 年９月 18 日
解禁日　なし
担当課　都市政策課

掛川市記者会見　資料２－２

ＡＩオンデマンド交通（CHAI のり号）の実装（桜木地区）及び実証実験（葛ヶ丘地区、粟本・西郷地区の一部）の実施 ～テクノロジー（ＡＩ）を駆使した新たな公共交通体系の検証～

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

令和７年度の桜木地区における実証実験の結果、延べ 2,337 人の利用があり、ＡＩオンデマンド交通は、短距離移動や地域内のきめ細かな移動に有効である一方、長距離移動には必ずしも適していないことが明らかとなった。

また、運行区域を拡大することでより多様な移動ニーズに対応できる可能性が確認された。令和８年度については、実証実験の結果を踏まえ、桜木地区で本格実装を進めるとともに、葛ヶ丘地区、粟本・西郷地区の一部にも運行区域を拡大し、運行車両を１台増やしたうえで、新たな実証実験を実施することで、掛川市の地域性に応じた持続可能な公共交通体系を検証し、交通弱者対策及び市民の移動の利便性向上を図る。

【アピールポイント】

・ＡＩオンデマンド交通は、路線バスのように乗降場所・時間・ルートがあらかじめ決まっていないため、利用者が「乗りたい時間」や「乗降したい場所」を指定できるので、移動ニーズに合わせた運行が可能となる。
・乗客がいなくても運行しなければならない路線バスと異なり、利用者の予約に基づいて運行するため、運行の効率化が期待される。
・運行エリア内であれば自由な往来が可能になり、従来のバス路線では実現できなかった東西に横断する移動需要に応えることができるため、利便性の向上が期待される。
・朝夕の通勤・通学需要には自主運行バスを、通院や買い物などの日中の細かな移動需要には AI オンデマンド交通を活用する、ハイブリッド型の運行を行う。
・ＡＩオンデマンド交通「CHAI のり号」の出発式を行う。※詳細は下記のとおり。

１　期　　間　【桜木地区】
令和８年 10 月１日(木)～（土・日・祝日を含む）
【葛ヶ丘地区、粟本・西郷地区の一部】
令和８年 10 月１日(木)～令和９年１月 31 日(日)（土・日・祝日を含む）
運行時間：午前７時 30 分～午後７時（年末年始は運休）

２　運行区域　桜木地区、葛ヶ丘地区、粟本・西郷地区の一部（石畑バス停以南国道１号バイパス以北）、運行区域外にある主要施設。実装及び実証実験区域間の移動は可能とする。（車両３台による運行）

3　主　　催　　掛川市

4　内　　容　　ＡＩオンデマンド交通の実装（桜木地区）及び実証運行（葛ヶ丘地区、栗本・西郷地区の一部）　※詳細は別紙資料参照

5　運賃（大人）

・移動距離に応じて運賃が変動する「距離制運賃」を導入。

距　離	運　賃
３km未満	３００円
３km以上５km未満	５００円
５km以上	８００円

※小学生・障がい者・介助者、75 歳以上は半額。未就学児は無料

・乗車クレジット

販売額	利用可能額
3,000 円	3,300 円分
5,000 円	6,000 円分
10,000 円	14,000 円分

6　利用できる方　　事前に利用登録をした全ての方　※運行区域内外・市外の方も利用可能

7　出　発　式　　ＡＩオンデマンド交通「CHAI のり号」出発式

【日　時】令和８年 10 月１日(木)　午前８時～午前８時 30 分

【会　場】北池公園内バスロータリー

（掛川市御所原 17-１・掛川市生涯学習センター西側）

【駐車場】有　（場所）掛川市生涯学習センター駐車場

8　キャンペーン　　初回利用無料キャンペーン･･･初めて利用する方は、初回利用に限り、利用距離にかかわらず無料とする。

9　その他　　住民説明会：令和８年９月６日（日）から各地区において開催。

10　資料の添付　　有 ・ 無　別紙：AI オンデマンド交通運行区域図

■本件に関する担当者

都市政策課交通政策係　伊藤・久野・平川（電話 0537-21-1151）

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

Press Release

提供日　2026 年９月 18 日
解禁日　なし
担当課　文化・スポーツ振興課

掛川市記者会見　資料２－３

ALSOK 杯第 76 期王将戦掛川対局
「勝負めし」「おやつ」募集

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

「ALSOK 杯第 76 期王将戦七番勝負」第５局の掛川市開催が決定しました。

令和８年１月 11 日（日）・12 日（月・祝）に開催された「ALSOK 杯第 75 期王将戦七番勝負第１局」（会場：掛川城二の丸茶室）では、両棋士の「おやつ」の選択はもちろん、公募の段階から報道各社に取り上げていただくなど、大きな反響がありました。

こうした好評を受け、今年度は新たに「勝負めし」の公募も行います。

【アピールポイント】

・昨年度に開催された「ALSOK 杯第 75 期王将戦七番勝負第１局」の「おやつ」公募の反響を受け、今年は「勝負めし」も募集します。
・王将戦を通じて掛川の食の魅力を発信します。
・昨年度の王将戦のおやつ事業者の方から、王将戦前後におやつ目当ての来客が増加したと報告がありました。

１　募集期間　令和８年 10 月１日(木)～10 月 30 日（金）

２　応募条件　「勝負めし・おやつ募集要項」をご確認ください。

３　応募方法　募集フォームに必要事項を入力

４　留意点
・掛川対局は第５局のため、開催されない可能性がありますので、ご留意ください。
・応募多数、または類似品が応募された場合は、実行委員会での選定や市民による投票を行う場合があります。選定結果は１月８日に公表します。
・メニューの価格は税込 5,000 円以内としてください（配送料は含めない）。
・エントリーしたメニューは、令和９年３月から少なくとも２か月以上は、一般の人にも提供できるようにしてください（個数限定・予約限定のみなどの条件付きでも可）。
その他詳細は「勝負メシ・おやつ募集要項」をご確認ください。

５　駐車場　[有]・無　（場所）　報道関係者等駐車場

６　資料の添付　[有]・無　（資料名）　勝負めし・おやつ募集要項

■本件に関する担当者
　文化・スポーツ振興課　青木・藤田（電話 0537-21-1126）

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

ALSOK 杯第 76 期王将戦掛川対局「勝負めし」「おやつ」募集要項

1　概要

掛川市将棋によるまちづくり実行委員会では、王将戦の継続的な掛川市開催を目指し、活動しています。

令和 8 年 1 月 11 日（日）・12 日（月・祝）に開催された「ALSOK 杯第 75 期王将戦七番勝負第 1 局」（会場：掛川城二の丸茶室）では、両棋士の「おやつ」の選択はもちろん、公募の段階から報道各社に取り上げていただくなど、大きな反響がありました。

こうした好評を受け、今年度は新たに「勝負めし」の公募も行います。

ついては、【第 76 期王将戦　掛川市対局】にて、両棋士に召し上がっていただく「勝負めし」「おやつ」を、下記により募集いたします。

2　募集メニュー

・勝負めし（昼食用）

・おやつ

3　対局当日の提供スケジュール（予定）

日 程：令和 9 年 3 月 6 日（土）・7 日（日）

時 間：（昼　食）　午後 0 時ごろ

（おやつ）午前 10 時ごろ・午後 3 時ごろ

場 所：掛川市二の丸茶室（掛川市掛川 1138-24）

注意事項：会場に調理施設はありません。配膳用のスペースのみです。

4　スケジュール

令和 8 年 10 月 1 日	企画の発表
10 月 1 日～10 月 30 日	店舗からの「勝負めし」「おやつ」募集期間
※11 月	選考期間 （応募多数等の場合）
令和 9 年 1 月 8 日	「勝負めし」「おやつ」候補の結果発表
1 月 25 日	試食会
3 月 6 日・7 日	対局（「勝負めし」「おやつ」の発表）

5　応募条件

(1) 掛川市内で飲食事業を展開する事業者であること（移動販売等の業務形態を含まない）。

(2) 1 事業者につき「勝負めし」「おやつ」各 1 品までの応募とする（事業者が同一で複数店舗がある場合、店舗別の応募は不可）。なお、応募のための写真撮影用の品代は応募者が負担すること。

(3) 既製品でも、王将戦オリジナル品でも応募可能とする。

(4) メニューの価格は「勝負めし」「おやつ」それぞれ税込 5,000 円以内とする（配送料は含めない）。

(5) エントリーしたメニューは、令和９年３月から少なくとも２か月以上は、一般の人にも提供できるようにすること（個数限定・予約限定のみなどの条件付きでも可）。
(6) 酒類を使用する場合でも、加熱等によりアルコールの風味が残らないこととし、酒類の風味を主とするメニューは不可とする。
(7) 他社商品の模倣や著作権など法律に抵触する品でないこと、応募メニューの製造・提供に必要な営業許可を有していること。なお、おやつは食品衛生法に基づく菓子製造許可を必要とする。
(8) 試食会の令和９年１月 25 日（月）と、「勝負めし」「おやつ」ともに３月５日の午後５時頃の注文及び対局日当日の注文で、指定日時に対局会場で適温にて配膳が可能であること（各日のスケジュールについては、開催情報が主催から公表され次第早急に発表します）。注文は対局棋士用（最大２品）と報道機関撮影用に１品を注文します。なお、注文されたメニューの代金は、掛川市将棋によるまちづくり実行委員会が負担します。
(9) 本企画に関わる取材に協力できること。また、王将戦の広報・PR 活動に協力できること。

6　応募方法

下記の URL または QR コードの応募フォームに必要事項を入力し、メニューの写真を添付して応募ください。

URL：https://logoform.jp/form/r3tv/1722532

7　結果

１月上旬頃に市のホームページ等で公表します。

8　留意点等

(1) 掛川対局は第５局のため、開催されない可能性がありますので、ご留意ください。
(2) 食材は、各店舗で御用意ください。
(3) 応募多数、または類似品が応募された場合は、実行委員会での選定や市民による投票を行う場合があります。選定結果は１月８日に公表します。
(4) 選定では、掛川産食材を使用している等、掛川らしさを感じられるものがより高く評価されます。
(5) 選定に関わることの詳細や内容については、お答えできません。
(6) ふるさと納税返礼品の基準に達しているものは、返礼品として登録も可能です。
(7) 選定の結果、棋士に提示する「勝負めし候補」「おやつ候補」に選ばれた場合、「ALSOK 杯第 76 期王将戦掛川対局の勝負めし（またはおやつ）候補に選ばれた」と公表することが可能です。
(8) 「勝負めし候補」「おやつ候補」に選ばれた場合であっても、対局者のお二人が必ず食するわけではないことをご了承ください。
(9) 棋士の名前や画像を利用した販売促進活動や営業活動は禁止いたします。
ＯＫ：「王将戦掛川対局に（メニュー名）を提供しました／王将戦掛川対局の勝負めし（またはおやつ）に選ばれた（メニュー名）です／王将戦掛川対局の勝負めし（またはおやつ）候補に選ばれた（メニュー名）です」

ＮＧ：「○○棋士が食べた（メニュー名）です。」

(10) 対局者からの注文の有無などについて、掛川市将棋によるまちづくり実行委員会がお伝えする情報解禁までに情報発信することは禁止いたします。

(11) 会場である掛川市二の丸茶室には調理施設はありません。盛り付けをする配膳のスペースしかないことをご了承ください。

(12) エントリー時に提供して頂いた写真は、市民投票や投票結果の公表時や王将戦掛川開催に関する広報のため、市ホームページなどで使用させていただきます。投票で選ばれた場合や棋士の食べる「勝負めし」「おやつ」に選ばれた場合、報道機関に写真を提供させていただくことがあります。

(13) 申請者が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に定める暴力団もしくは暴力団員が構成または関与する団体等ならびにこれらと密接な関係を有し、または社会的に非難される関係を有する団体等と認められた場合は、応募は無効とします。

(14) 「勝負めし候補」「おやつ候補」に選ばれた如何に関わらず、応募条件に満たないことが判明した場合や、市民投票において非常識な行為が認められた場合は、対局終了後であっても失格とする場合があります。

(15) 本募集要項を変更した場合は、掛川市ホームページに掲載します。

9　お問い合わせ先

掛川市文化・スポーツ振興課文化政策係　担当：青木・藤田
TEL　：0537-21-1126
Email：culture@city.kakegawa.shizuoka.jp